

＜歯科健診実施のご案内＞※東京支店・大阪支店は直接ご案内をお送りしています。ご質問がございましたら健保宮下へお願いします。

FUJI 健康保険組合では、保健事業の一環として歯科健診(費用補助)を実施しています。
受診方法は2種類あるので希望の方法で受診してください。



受診方法① 愛知県・岐阜県・三重県・静岡県 歯科医師会加盟の歯科医院で受ける場合	受診方法② ファミリー歯科健診（あまの創健集団歯科健診）で受ける場合
<p>① 健診を受けたい歯科医院が愛知県・岐阜県・三重県・静岡県歯科医師会に加盟しているかを確認してください。</p> <p>② 「県歯科医師会契約の診療所型歯科健診を受けたい」と予約してください。</p> <p>③ 自身で予約した日に健診を受けます。必ずマイナ保険証または保険証をお持ちください。</p> <p>【問診票】 持参不要愛知県は各歯科医院にあります。</p> <p>持参必要岐阜県・三重県・静岡県で受診する方には健保でお渡しします。受診前に必要部数を連絡してください。</p> <p>連絡先：外線 0566-82-9851 内線 担当 宮下 5850 合津⁵⁸⁴⁸</p> <p>④ 健診のみであれば無料です。歯石除去などの処置があった場合はその分の支払いをしていただきます。</p> <p>※健診は4月1日～1月31日の間に受けてください。 ※健診後 治療が必要な場合は、受診した歯科医院に相談してください。</p>	<p>～9月下旬頃 全員にご案内します。～</p> <p>※健診期間は11月～3月の土曜、日曜です。 会場や日程の詳細は9月下旬に案内する『ファミリー歯科健診のご案内』でご確認ください。</p>

歯科健診の補助は年度内1回です。受診方法①と②両方受けることはできませんのでご注意ください。
受診方法①と②いずれの場合も受診後 健保への申請等は不要です。

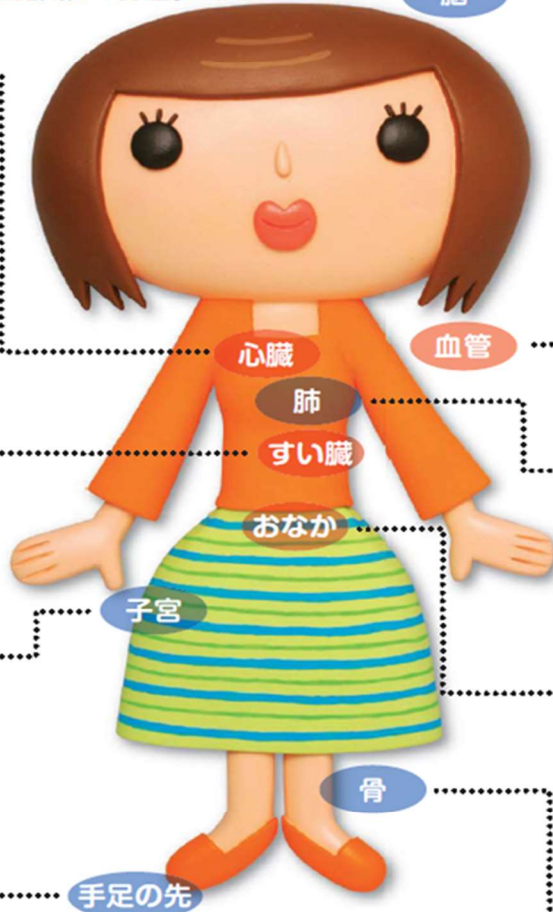
歯周病が怖いわけ

図解

歯周病とからだの病気 全身のさまざまなところに影響を及ぼす

歯周病は歯を失う大きな原因。歯は、食べ物がはじめて出会う「消化器」であるだけに、歯周病で歯を失うと、からだ全体に大きな影響が及びます。さらに、歯周病が全身のさまざまな病気に関わっていることがわかってきています。

病名の文字が赤いものは生活習慣病。青はそれ以外の歯周病と関係がある要注意の病気。



狭心症・心筋梗塞
心臓の筋肉に栄養を送る冠動脈が狭くなったり、詰まることで起こる心臓病。動脈硬化が進行して起こる。(※11ページ参照)

心内膜炎
心臓の弁に歯周病菌が感染して起こることがある。心臓弁膜症など、基礎的な病気がある人は要注意。

糖尿病
血糖値が高い状態が続いて起こる。ひどくなると、さまざまな合併症をもたらす。歯周病もその一つといわれる。(※10ページ参照)

胎児の低体重・早産
妊娠中はつわりなどで、口の中のケアがむずかしくなりがち。歯周病が妊娠・出産に影響を及ぼすというデータも。(※13ページ参照)

パージャー病
手や足のゆび先が青紫色になって強い痛みがおり、潰瘍になってひどくなると細胞が死んでしまう(壊死)病気。喫煙者に多い。

認知症
物忘れが病的になった状態。何らかの原因で脳が萎縮するアルツハイマー型と、脳卒中の後遺症として起こる脳血管性がある。(※14ページ参照)

動脈硬化
高血圧や脂質異常が進んで、血管が厚く硬くなった状態。血液がスムーズに流れない虚血性の心臓病や脳卒中の原因になる。(※8、11ページ参照)

がん
歯周病菌によって炎症が起こり、それが続くことで正常細胞に異常をきたし、発がんにつながるといわれる説も出てきている。

肺炎
歯周病菌など、口の中の細菌が気管に入り込み、肺炎にかかることも。高齢者・寝たきりの人や、脳卒中の後遺症などで飲み込む力が低下しているとおこりやすくなる。(※15ページ参照)

肥満
肥満はさまざまな生活習慣病の温床。最近、おなかに脂肪がつく内臓脂肪型肥満がメタボリックシンドロームの大きな原因になるため、とくに問題になっている。(※9ページ参照)

骨粗しょう症
女性に多く、骨密度が低くなり、骨がすかすかにもろくなる病気。骨折しやすく、高齢者の寝たきりの大きな原因。(※13ページ参照)



歯垢(プラーク)の中の歯周病菌が、歯ぐき(歯肉)に炎症をおこしたり、歯根膜や歯槽骨を溶かしてしまう病気。歯垢は歯の表面につく白いネバネバした物質で、この中に細菌がすみついている。手抜き歯みがきや不規則な食生活などが歯垢の増える原因に。(※4～5ページ参照)

